



# 上小だより

## 本校の校内研究について…

本年度本校は研究テーマを「算数科における資質・能力の育成をめざした授業づくり」とし、取り組んできました。これは年度当初に「山梨県数学教育連合会」というところから「第63回山梨県数学教育研究大会」を上野原小学校で開催させてほしいという依頼があったからでもあります。本校は、これまでも子どもたちに確かな学力を身につけるため様々な取組を行ってきました。これまでの取組を生かしながら、山梨大学や県教育委員会の指導主事の先生方にアドバイスをいただき、それを子どもたちの学力向上につなげられればと考え研究会の開催をお引き受けしました。以来、本校の先生方はそれぞれの関わりの中で研究を進めてきました。コロナ禍のため、県下のたくさんの先生方にお集まりいただくような公開研究会は見合わせましたが、このことリモートによる研究会を試行錯誤し、ICT活用の経験を積むことにつなげることができました。11/24(火)には5年生が研究授業を行い、みんなで学び合う機会を持ちました。こうした研究を積み上げていくことで子どもたちにしっかり力をつけていきたいと考えています。



▲授業を見てお互いに学び合っています…



▲板書の計画も何度も立てています…

## コロナ禍でも工夫してふれあい給食会…



11/26(木)には給食委員会の子どもたちが準備してくれたふれあい給食会がありました。これもコロナウイルス対策で例年どおりの活動はできなかったのですが、リモートでクイズなどを出したり、生産者の方たちにはビデオメッセージを送っていただいたりして楽しく有意義な時間を過ごすことができました。世の中はコロナウ



イルスの影響でたくさんの困ったことがあります。子どもたちはコロナに負けずに様々な工夫をすることで成長しているなあと感心します。これからも様々な困難があると思いますが、みんなで知恵を出し合って乗り越えていきたいと思っています。

## 4年生も校外学習に出かけてくることができました・・・

コロナウイルス感染拡大の影響で延期していた4年生の校外学習ですが、11/27(金)に全員そろって無事に行ってくることができました。見学場所は、笛吹市にある伝統工芸館と県立博物館です。延期したお陰でしっかりと事前学習ができたので、それぞれの見学場所でより多くのことを学んでくることができました。行く先々で感染防止の取組もしっかりと行いながら有意義な活動ができました。伝統工芸館では、印伝体験や貴石を使ったフォトフレームづくりなどに一生懸命取り組んでいました。博物館では、難しい展示内容にも興味を持って見学している子どもたちの様子にすごいなあと感じました。コロナウイルス対策のGotoキャンペーンのお陰でお土産もあったので、大変なこともあるけれどがんばっているとやっぱりいいこともあるんだなあと思いました。



▲博物館の庭で昼食



▲ウイルス対策もしっかり・・・

## コロナウイルス感染拡大防止について・・・

前号でもお知らせしましたが、学校では新しい生活様式を受けて、子どもたちの安心・安全を第一に考え、市教委とも連携しながら様々な対策を講じています。毎日の検温、健康観察等へのご協力ありがとうございます。引き続きご協力をお願いいたします。感染予防にはマスクの着用が有効であることを踏まえ、登下校や休み時間等教師や保護者の目の届きにくい場面でも、子どもたちがそれぞれリスク回避を図ることができるよう、また、場面に応じた対応ができるように指導していきたいと考えています。

寒さが厳しくなっていますが、マスクの着用以外にも手洗いうがいなど感染症の予防に努めていきたいと考えています。例年以上に教室の換気に努める必要性が指摘されており、本校でもこまめな換気を行っていく予定です。子どもたちの座席によっては寒く感じることもあると思います。まずは健康第一ですから、各自体温調節がしやすい服装についてもご配慮をお願いいたします。今後の情勢によっては行事等を変更する可能性もありますのでご承知おきください。

繰り返しになりますが、コロナウイルス感染に関わっては、いじめや差別などで嫌な思いをする人がいないよう学校でも指導していきますので引き続きご理解とご協力をお願いいたします。